

**製品名: CTNNA1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01633**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 100 kDa; Observed MW: 100 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CTNNA1
別名	Catenin alpha-1; Alpha E-catenin; Cadherin-associated protein; Renal carcinoma antigen NY-REN-13
遺伝子 ID	1495
SwissProt ID	P35221
免疫原	ヒト $\alpha$ 1 カテニンの合成ペプチド

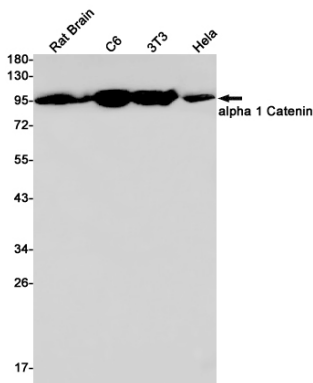
**背景**

接着結合は細胞間接触を形成する動的な構造であり、発生、分化、組織の完全性、形態、そして細胞極性において重要な役割を果たします。接着結合は膜貫通タンパク質であるカドヘリンで構成されており、カルシウム依存的に隣接細胞のカドヘリンと結合します。

## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



CTNNA1 抗体を使用したラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中のアルファ 1 カテニンのウエスタン ブロット分析。